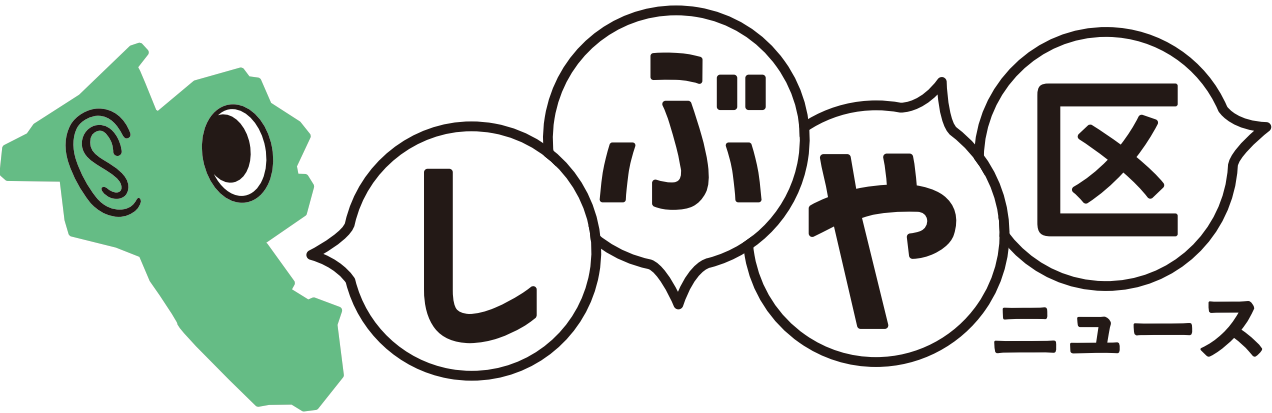
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成29年（2017年） 9月1日
No.1367

発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211（代表）
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式Twitter｜@city_shibuya

安心見守りサポート主任協力員の皆さん

心を開いて、寄り添って。

渋谷区の高齢者を見守る地域の力。

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

住み慣れた渋谷区で、安心して暮らし続けられる、地域づくり。

渋谷のラジオで出張インタビュー

高齢者の日常生活の見守りや援助などの支援を行う、安心見守りサポート事業。今回は安心見守りサポート主任協力員として活動する皆さんに、活動の大切さや、やりがいについて伺いました。

平成20年から始まった「渋谷区セーフティネット 安心見守りサポート事業」は、どのような活動なのでしょうか？

宮代：この活動は、地域の一人暮らしの高齢者などで、日常生活に不安があり、見守りが必要な方を対象に、私たち安心見守りサポート協力員が自宅を訪問したり、電話で安否確認をしたり、近隣の外出に同行したりと、さまざまな支援を行うものです。一人暮らしの方は、話し相手を希望される方が多いのですが、人と話すことで認知症の予防につながるとも思うので、私たちは聞き役となって、相手の気持ちを受け止め、お話をじっくりと伺っています。

杉森：西原地区では、協力員は通常２人１組となってお宅を訪問しています。時には総合ケアコミュニティ・せせらぎで、お茶を飲みながらお話をすることもあります。また、ご家族や地域の方に対する相談会も月に１回行なっています。この相談会をきっかけに、見守りサポートを受けると決めた方もいましたね。

小林：私の地区では、対象となる方のところへ訪問する前に、ケアマネジャーさんやその地区の民生委員の方とお会いして、その方が何を望んでいるのかを事前にしっかりと把握することから始めます。また、年に２回、茶話会を開いています。年を追うごとに、参加者が増えて、「今度はいつ？」と楽しみにしてくれている方もいるんですよ。

一人ひとりに寄り添った支援活動なんですね。

海藤：安心見守りサポート事業は、一人暮らしの方も、認知症の方も、地域のみんなで見守っていける体制を作りたいという思いから始まりました。私の母親は95歳を過ぎるまで一人暮らしをしていて、たまたま近くに住んでいたので通えましたが、離れているご家族はすごく心配になるだろうな、と思いました。この制度がしっかりと地域に定着していくことは、家族の安心にもつながると思います。

西村：利用者の方は、話し相手を希望される方が圧倒的に多いのですが、何度かお宅に足を運んでいるうちに、高齢者の方からたくさんお話を聞かせていただけるようになります。昔のことや戦争のことなど、お話はどれも貴重なので、いつも学ぶ気持ちを持って接しています。

初田：私は、相手の方から信頼される人になりたいと思っています。この人だったら話をしても大丈夫だと思ってもらうことが、見守りサポートの第一歩です。そのためにも、約束した日時をきちんと守ることを大切にしています。付かず離れずの関係で見守りをしていますが、「いつもちゃんと見ているよ」ということを感じてもらいたいと思っています。誰でも同じように、ということではなく、その人に合った対応をするよう心掛けています。

実際に高齢者の方と交流を深めるために何か工夫をしていることはありますか？

今井：どんなことを話したいのかを、無理やりではなく自然に聞き出すようにしています。以前、東日本大震災の後、お風呂に入るのが怖くなってしまったという方がいました。敬老館でも入浴ができるので紹介したところ、待ち時間の間にお友達ができたとうれしそうに話してくれたんです。地域の方々をつなげるお手伝いができたことが、私自身もとてもうれしかったです。そうやって家の外に自然と出る機会を作っていくことも大切だと思いますね。

日毛：そうですね。やはり地域のコミュニケーションはとても大切だと感じます。地域のシニアクラブや町会に入って活動していると、みんなで旅行に行ったり、歌ったり、踊ったり、会員同士のコミュニケーションがあるので、私の地区ではそういった活動にも参加するよう呼びかけることもありますね。

活動をしていてよかったと思うのは、どんなときでしょうか？

久保田：電話で支援をしている方から、「毎週あなたとお話をするのが楽しみなのよ」と言っていただいたことがあり、とてもうれしかったのを覚えています。少しずつ信頼関係を築いていくことができるこの活動は、とてもやりがいがありますね。

橋本：最初は私たちに警戒心を持たれている方でも、続けて訪問していると少しずつ顔を覚えてくれて、話す時の表情がほぐれてきます。そうして、表情や話し方が変わっていくのを見ると、心が通ったのを感じられますね。また、私は毎回相手の良い所を見つけて接するようにしているのですが、相手をほめた時のうれしそうな顔を見ながらお話をするのがとても楽しいんです。

坂口：地区の茶話会にお誘いしたことで地域でのつながりや交流が生まれ、介護のサービスを受けるようになった方がいました。安心見守りサポート事業がきっかけとなり、外への橋渡しができた時は、この活動をやっていてよかったと思いますね。

杉森：私は渋谷区に50年以上住んでいますが、この活動をするまでは地域のことには特に関心がなく、知識もありませんでした。活動を通して高齢者の方や地域の方と接していく中で、自分が住む地域に目を向けるようになり、愛着が持てるようになりました。同じ地域に、私のことを待っていてくれる方がいる、笑顔で迎えてくれる方がいるというのは、とてもうれしいことですよね。

活動の中で、課題に感じていることをお聞かせください。

初田：見守りが必要だと思う方でも、ご本人やご家族がそれを希望されないという場合があります。まずはこういう活動があるということを知っていただいて、ぜひ活用してもらいたいです。

今井：周りの皆さんに、認知症を正しく理解して、支えていく気持ちを持っていただきたいと感じています。日頃から区民一人ひとりが良き隣人として、触れ合い、支え合うことを心掛けていくことが必要ではないでしょうか。

最後に、今後の活動の目標や、高齢者の方、区民の方へのメッセージをお願いします。

海藤：私たち協力員が中心となって、新聞配達の方やマンションの管理人の方など、たくさんの人を巻き込んだ活動になっていけばいいなと思います。渋谷区で孤独死する人を減らすためにも、皆さんの協力が必要だと思います。

坂口：今はまだ、年を取ること、人の世話になることに対する負のイメージが大きいと思います。でも、私たち協力員もお世話をさせていただくことで、自分自身が支えられていると感じることも多くあります。お互い支え合って、寄り添って、長生きできることが幸せなことだと感じられる渋谷区を作っていきたいと思います。

小林：高齢化が急速に進む中で、この活動がますます必要とされていくと思います。もっとこの制度が知られるよう、さまざまな形で周知をしていきたいですね。高齢者の方は、我慢強く頑張る人も多く、尊敬します。でも、もっと私たちを頼ってください。支え合うことの大切さを、みんなで感じられるようになるといいですね。

※安心見守りサポート主任協力員の皆さんのインタビューは、9月5・12日「渋谷隣人祭り」で放送予定。

安心見守りサポート事業を利用したい人は、お近くの地域包括支援センターへ問い合わせてください。区内11地区で各10人程度の安心見守りサポート協力員が活動しています。

恵比寿地区 宮代幸枝（みやしろゆきえ）さん　西原地区 杉森加重子（すぎもりかえこ）さん　千駄ヶ谷地区 小林八枝子（こばやしやえこ）さん　上原地区 初田總子（はつたふさこ）さん　新橋地区 西村（にしむら）みなえさん　神宮前地区 海藤節子（かいどうせつこ）さん

初台地区 今井貞子（いまいていこ）さん　笹塚地区 日毛（ひけ）ヤス子（こ）さん　氷川地区 橋本治子（はしもとはるこ）さん　大向地区 久保田（くぼた）えみ子（こ）さん　本町地区 坂口直子（さかぐちなおこ）さん

※紙面に掲載している情報は、29年9月1日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX 5458-4920）

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース（10分間）
月～木 11:00／16:00／21:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します

渋谷隣人祭り（45分間）
火 11:10
渋谷区で活躍する人たちが登場します

ラジオ しぶや区ニュース（区長の部屋ほか）（10分間）
金 11:00／17:00／19:50
長谷部健 渋谷区長が出演します（ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合あり）

渋谷のくらし（30分間）
金 17:20
地域の催しなどの様子を伝えます

しぶや区ニュース × 渋谷のラジオ とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

渋谷のラジオ　周波数：87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能
住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com/

9月は障害者雇用支援月間です

区は障害のある人の雇用機会を拡大することを目的に、区役所内で実習の機会を設けるなどの取り組みを行なっています。障害者雇用支援月間の啓発のために、区内の障害者就労支援事業所や障害者就労支援センターと協力して、パネル展と自主製品販売会を開催します。

働く障がい者パネル展

▶**日時**　9月4日（月）～8日（金）8:30～17:00
※4日は13:00から
▶**会場**　区役所仮庁舎第1庁舎入り口、1階障害者福祉課

区内障害者就労支援事業所 自主製品販売会

▶**日時**　9月5日（火）11:00～15:00
▶**会場**　区役所仮庁舎第1庁舎入り口
▶**内容**　焼き菓子、手ぬぐいの販売など

★6・7月に区役所福祉部内で実習を行いました。主に仕分け、切手貼付、区役所内郵便事務を行いました。

難しかったけど上手にできました。

タイトルの数字「9」はシブヤフォントを使用しています。詳しくはシブヤフォントHPをご覧ください。

問障害者福祉課福祉計画推進係（☎3463-1922 FAX5458-4935）

国民健康保険

29年度 第2回国保無料健康診査を実施します

▶**対象**
区の国保に加入している18～39歳の人（昭和53年4月1日～平成12年4月1日生まれ）で第1回健康診査を受けていない人
▶**申込**
10月31日（必着）までに電子申請（18:00まで）、またはハガキ・便せんで（「国保無料健康診査申込」と明記し、国民健康保険被保険者証の記号番号、住所、氏名、生年月日、電話番号を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所国民健康保険課経理係へ
※1人につき1通（枚）を使用してください。
▶**受診方法**
受診票（11月中旬に送付）と国民健康保険被保険者証を持参し、11月20日～30年1月31日に指定の医療機関で受診してください。

問国民健康保険課経理係（☎3463-1768 FAX5458-4940）

区民意識調査にご協力ください

区民意識調査は、区民の皆さんの区政に対する意見や要望などを把握し、今後の施策などへ生かすために行うものです。
▶**期間**　9月11日（月）まで
▶**対象**　区内在住で18歳以上の人（抽出方式）
▶**方法**
●**インターネット調査**
調査ページURLを付記したハガキを送付します。
●**区施設でのタッチパネル調査**
調査員が地域交流センター恵比寿・大向・代々木・二軒家で行います。
※各施設1日ずつ

結果は区HPなどでお知らせする予定です。

問広報コミュニケーション課広聴相談主査（☎3463-1290 FAX5458-4920）

国民年金

学生納付特例制度

日本国内に住む20歳以上の人は国民年金の被保険者となり、大学生なども国民年金に加入しなければなりません。年金の納付が困難な学生には、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。申請を行わずに保険料を納めていないと、不慮の事故などにより障害が残ってしまった場合、障害基礎年金を受けることができなくなります。
▶**対象**
大学・専門学校・専修学校（対象となる学校は問い合わせ）などの学生で、前年中の所得が118万円＋（扶養親族などの数×38万円）以下の人
▶**申請に必要なもの**　年金手帳、学生証または在学証明書
▶**申請場所**　区役所仮庁舎第1庁舎2階国民年金係
※出張所では手続きできません。
※詳しくは問い合わせてください。

問国民健康保険課国民年金係（☎3463-1797 FAX5458-4940）
日本年金機構渋谷年金事務所（☎3462-1241）

就業構造基本調査にご協力ください

就業の状況を明らかにし、雇用政策などの行政施策の基礎資料を得ることを目的として、総務省統計局が実施する統計調査です。
▶**方法**
① 全国から無作為に選ばれた地域の世帯に調査員が訪問（9月上旬まで）
② ①の中から無作為に選ばれた世帯に調査員が再度訪問し、調査票の記入を依頼（9月下旬から）
▶**個人情報の保護**
調査員、調査関係者には厳格な守秘義務が課されているほか、集められた調査票は厳重に管理され、統計を作成した後、溶解処分されます。
▶**結果**　30年7月末までに総務省統計局HPで公表する予定です。

問地域振興課統計調査係（☎5468-8580 FAX3400-2531）

今年のくみんの広場は 11月4日（土）・5日（日）に開催します

〈世帯と人口〉世帯:136,215　人口:224,200（男:107,747　女:116,453）［うち外国人:10,035（男:5,512　女:4,523）］　※平成29年8月1日現在

がん検診のお知らせ

区の指定医療機関で、無料でがん一次検診を受けられます。受診にはクーポン券が必要です。

▶クーポン券発送対象

区内在住で、下表検診の対象年齢のうち、次のいずれかに該当する人

・過去3年以内に区のがん検診を受診した

・30年4月1日時点で20・40・50・66・70歳になる

※国の事業は対象者全員に発送します。

※対象者で過去3年以内に受診をしていない人や転入者には、希望によりクーポン券を発送します。

※妊娠中（大腸がん検診は受診可）や治療中などで受診できない場合があります。

▶がん検診対象

がん一次検診（区の事業）

検診名	検診内容	対象年齢（30年4月1日現在）
胃※1	胃内視鏡検査、バリウムX線検査（いずれかを選択）	50歳以上で偶数年齢
	バリウムX線検査	・41～49歳 ・50歳以上で奇数年齢
肺	胸部X線・喀痰検査	40歳以上
大腸	問診・便潜血検査	
乳	マンモグラフィ・視触診併用	40歳以上で偶数年齢の女性※2
子宮頸	視診・内診・子宮頸部細胞診	20歳以上で偶数年齢の女性※2

※1 対象年齢・検査方法などが変更になりました。

※2 奇数年齢の人でも前年度に未受診の場合に限りクーポン券が発行できますので希望する場合は申し出てください。

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（国の事業）

検診名	検診内容	対象年齢
乳	マンモグラフィ・視触診併用	昭和51年4月2日～52年4月1日生まれの女性
子宮頸	視診・内診・子宮頸部細胞診	平成8年4月2日～9年4月1日生まれの女性

▶発送・受診期間

クーポン券は、年3回に分けて発送します。40歳以上で区と国の事業の対象者には、クーポン券が複数の封筒で届くことがあります。

期	誕生月	発送（予定）	受診期間
1	4～8月	4月上旬発送済	4～9月※3
2	9～12月	7月上旬発送済	7～12月
3	1～3月	9月上旬	9～2月

※3 胃内視鏡検査の受診期間のみ10月までです。

問 地域保健課健康推進係（☎3463-2412 FAX5458-4978）

トイレ交換・クロスの張り替えなどの工事費を助成します

必ず工事前に都市計画課へ問い合わせてください。

▶申請期限　30年1月31日（水）まで

▶申請要件　区に住民登録をし、区内の持ち家に現在居住している

※ほかにも条件があります。

▶対象工事　トイレ・キッチンの交換、クロスの張り替え、サッシの取り換え、屋根や外壁の改修など

▶助成額　50,000円以上の工事費（消費税を除く）の20%まで

※上限100,000円

▶申込　住まいとしごとの支援室（☎6304-2317）へ電話で

※土・日曜日、祝・休日を除く

住宅簡易改修支援事業の無料相談会

▶日時　9月10日（日）10:00～16:00

▶会場　・東京土建渋谷支部事務所1階（幡ヶ谷2-18-6）

・地域交流センター神宮前

・地域交流センター恵比寿

▶申込　当日会場で

問 都市計画課都市計画係（☎3463-2619 FAX5458-4915）

こどもテーブル活動を行う団体に活動費を助成します

①こども食堂活動助成

▶対象　子どもたちに食事と居場所を提供する活動

▶助成額　年額50,000円（上限）

※4～9月に活動実績がある団体には100,000円助成

②居場所づくり・学習支援活動助成

▶対象　子どもたちの居場所づくりや学習支援活動を提供する活動

▶助成額　年額25,000円（上限）

※4～9月に活動実績がある団体には50,000円助成

※いずれも限度額は年間活動予算額の3分の2以内（重複申込不可）

▶申込　9月29日17:00までに申込書を社会福祉協議会へ持参

※申込書は、社会福祉協議会、しぶやボランティアセンターで配布（渋谷区社会福祉協議会HPでダウンロード可）

※詳しくは問い合わせてください。

問 社会福祉協議会（☎5457-2200 FAX3476-4904）

生活福祉資金（教育支援資金）を貸し付けます

ほかの教育費支援制度を利用できない低所得世帯を応援する国の制度です。東京都社会福祉協議会が審査し、返済見込みがあると判断された世帯の学生に、教育支援資金（入学金・授業料など）を貸し付けます。

学校	教育支援費（授業料）月額上限額	就学支度費（入学金）限度額
高等学校・専修学校（高等課程）	35,000円	500,000円以内
高等専門学校 短期大学・専修学校（専門課程）	60,000円	
大学	65,000円	

※通常の貸付上限額で学費が不足する場合は、教育支援費貸付上限額の1.5倍まで貸付を行います。

据置期間	返済期間	利子
卒業後6か月間	最長14年以内	無利子

・世帯状況によっては連帯保証人が必要です。

・民生児童委員による面接が必要です。

※詳しくは問い合わせてください。

問 社会福祉協議会（☎5457-2200 FAX3476-4904）

家賃を助成します（住居確保給付金）

離職などにより、家賃の支払いが困難な人に家賃相当額を支給するほか、ハローワークと連携した就労支援を行います。

▶対象　次のすべてに該当する人

・65歳未満で離職または自営業の廃業後2年以内である

・世帯の生計中心者であった、または現在生計中心者である

・現在の収入額が、単身世帯は84,000円に家賃額（上限53,700円）を加えた額未満、2人世帯は130,000円に家賃額（上限64,000円）を加えた額未満である

・世帯の預貯金の合計額が、単身世帯は504,000円以下、2人世帯は780,000円以下である

・国および地方自治体などが実施する類似の貸付・給付などを受けていない

・生活保護を受給していない

・申請者および申請者と同居している親族が暴力団員でない

▶支給方法　入居住宅の貸主などへ口座振込

▶支給月額（上限額）　単身世帯 53,700円、2人世帯 64,000円

※収入額に応じた調整あり

▶支給期間　原則3か月

・給付金を利用するには、生活困窮者自立相談支援事業への申込が必要です。

・受給期間中はハローワークを利用した求職活動を行い、定期的に報告する必要があります。

※住居を失った人の相談にも応じます。

問 生活福祉課生活支援主査（☎3463-2116 FAX5458-4933）

9月18日は敬老の日

敬老特集

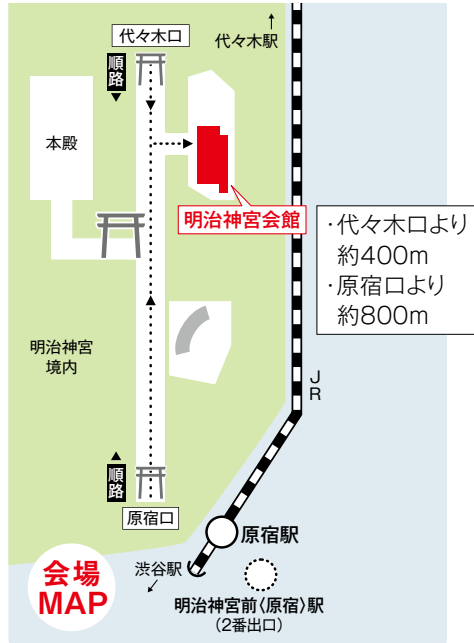
区は、長年にわたり社会に貢献されてきた人たちへ感謝し、長寿を祝福するとともに、豊かなシニアライフを応援するさまざまな取り組みを行なっています。

敬老大会

▶日時　9月15日（金）
13:00～15:30（12:00開場）
▶会場　明治神宮会館
（代々木神園町1-1 明治神宮境内）
▶対象　区内在住で65歳以上の人
▶内容　第1部 式典
第2部 演芸（講談・歌謡ショー）
▶出演　司会 川田 恋

歌謡ショー 橋 幸夫

講談 一龍斎貞鏡

問福祉部民生係
（☎3463-1846 FAX5458-4936）

※車での来場はご遠慮ください。
※原宿口発のシャトルバス（無料）を利用できます。
（11:00～13:00、15:30～16:30）

敬老金・米寿祝品の贈呈

◎敬老金（10,000円）
▶対象　区内在住で75歳以上の人（9月15日現在）
▶贈呈方法
民生委員が敬老の日前後に届けます。
9月29日までに届かない場合は問い合わせてください。
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1989 FAX3463-2873）

◎米寿祝品（デパート商品券5,000円分）
▶対象　区内在住で米寿（88歳）の人
▶贈呈方法
自宅へ配送します。88歳になる月の初日から1年以内に、社会福祉協議会または地域包括支援センターへ申請してください。
問社会福祉協議会（☎5457-2200 FAX3476-4904）

健康と仲間づくり シニアクラブ

区内には46のシニアクラブがあります。

シニアクラブ（老人クラブ）は、高齢者の生活を豊かなものにするために、知識や経験を生かした社会活動を行う自主的な団体です。
▶対象　おおむね60歳以上の人
▶内容　スポーツ、趣味、文化などの活動
輪投げ大会、研修旅行、教養講座、健康麻雀大会など
▶申込　電話で

問シニアクラブ指導室（☎3463-1857 FAX3463-1863）

働くことで生きがいを シルバー人材センター

「福祉の受け手から社会の担い手」となることを目指して、互いに協力しながら自主的に運営しています。

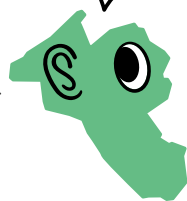
働きたい人の相談や説明会を毎月行なっています。

▶対象　区内在住の60歳以上で健康な人

◎相談会
▶日時
①9月5日（火）・6日（水）、②9月15日（金）
10:00～15:00
▶会場
①総合ケアコミュニティ・せせらぎ
②勤労福祉会館

▲シルバー人材センターのスタッフの皆さん

◎入会説明会
▶日時　9月13日（水）10:00～12:00
▶会場　総合ケアコミュニティ・せせらぎ
▶申込　9月12日までにシルバー人材センター窓口で

問シルバー人材センター（☎5465-1876 FAX3466-1874）

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ

交通規制のため、迂回（うかい）運行を実施し、下記バス停を一時休止します。

恵比寿・代官山循環 夕やけこやけルート

日 時	休止するバス停
9月9日（土） 17:00以降	「17豊沢児童遊園地」 「19神山」「20東急百貨店本店前」

※日曜・休日経路のバス停「17-2広尾1丁目」「17-3新豊沢橋」を臨時に使用します。

丘を越えてルート（上原・富ヶ谷ルート）

日 時	休止するバス停
9月17日（日） 12:00～17:00	「18富ヶ谷一丁目」 「19神山」「20東急百貨店本店前」

※公園通りにある京王バスのバス停「渋谷区役所」を臨時に使用します。

問土木清掃部交通政策主査（☎3463-1854 FAX5458-4908）

私立幼稚園の保育料補助の申請は済んでいますか

▶対象　私立幼稚園（子ども・子育て支援新制度に移行した園を除く）に通い、区内に住民登録をしている園児の保護者
▶補助額　特別区民税額などにより金額が異なります
▶申込　申請書を幼稚園へ提出 ※申請書は幼稚園で配布

問保育課私学主査（☎3463-3153 FAX5458-4907）

ササハタハツの未来を考える まちづくりフューチャーセッション

笹塚・幡ヶ谷・初台地区（ササハタハツ）のまちづくりについて、3つのエリアの人がつながり合い、未来を創造していきます。ワークショップや今後開催するまち歩きを通じてアイデアを出し、意見交換を行います。

▶日時　9月20日（水）14:00～16:30
▶会場　笹塚区民会館
▶対象　区内在住・在勤・在学の人
▶定員　50人程度（先着）
▶申込　9月5日からファクス・メールで（郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入）

問まちづくり課地区計画係
（☎3463-2947 FAX5458-4918 ✉machidukuri-h@city.shibuya.tokyo.jp）

♨地域のオアシス 公衆浴場

◎高齢者入浴デー（無料）

▶**日時**　第1・3日曜日13:00～16:00 ※1月は第3日曜日のみ
▶**対象**　区内在住で60歳以上の人
▶**利用方法**　高齢者入浴デー利用者証を提示 ※利用者証の交付を希望する人は、申請書、顔写真（タテ2.5cm×ヨコ2.0cm）を用意し、区役所仮庁舎第1庁舎2階福祉部民生係で申し込んでください。（申込は郵送可、申請書は出張所で配布するほか区HPでダウンロード可）

◎遊湯（ゆうゆう）ひろば

日時	会場	内容（定員）
9月13日（水）13:00～15:00	改良湯	南京玉すだれを見て体験しよう（30人）
9月20日（水）13:30～15:30	第二かねき湯	ちぎり絵を楽しむ（20人）
9月26日（火）13:40～15:40	栄湯	カスタネットとフラメンコ体験（25人）
9月28日（木）13:30～15:30	八幡湯	元気になる楽しいステップ＆脳トレ（20人） ▶**持ち物**　タオル

入浴とセットで健康体操や民謡など、さまざまなプログラムを実施しています。
▶**対象**　①高齢者入浴デー利用者証のある人
②区内在住で介護保険被保険者証のある人と介助をしている人
③そのほかの人
▶**費用**　①・②無料、③200円
▶**利用方法**　利用者証などを提示（①・②）

▲ハーモニカと一緒に楽しく歌いましょう

公衆浴場

名称	所在地	電話
改良湯	東2-19-9	☎3400-5782
宝来湯	恵比寿3-39-5	☎3440-4700
広尾湯	広尾5-4-16	☎3473-0624
さかえ湯	東1-31-19	☎3407-1207
栄湯	笹塚2-9-5	☎3377-3369
観音湯	幡ヶ谷2-46-7	☎3377-5349
第二かねき湯	本町1-31-2	☎3377-2088
羽衣湯	本町3-24-20	☎3372-4118
八幡湯	富ヶ谷1-2-10	☎3468-0337
仙石湯	西原2-27-5	☎3466-7219
大黒湯	西原3-24-5	☎3485-1701

▶**利用料金**　460円、6～11歳180円、5歳以下80円

◀大黒湯

問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

集い憩える場 敬老館・はつらつセンター・地域交流センター

▶**対象**　区内在住で60歳以上の人
▶**設備**　浴室やマッサージチェアなど
▶**利用方法**　利用者カードを提示
※利用者カードの交付を希望する人は、氏名・住所・生年月日を確認できるものを用意し、各施設または区役所仮庁舎第1庁舎2階福祉部福祉施設係で申し込んでください。
※利用者カードは、いずれの施設でも共通利用できます。

敬老館

名称	所在地	電話
西原	西原2-35-12	☎3466-6249
代々木八幡※	代々木5-1-15	☎3469-7702
初台	初台1-9-8	☎3374-3978
笹塚	笹塚1-28-12	☎3466-5207
千駄ヶ谷	千駄ヶ谷1-1-7	☎3401-0600

※30年6月までは改修工事のため休館

はつらつセンター

名称	所在地	電話
幡ヶ谷	幡ヶ谷2-19-14	☎3374-0785
富ヶ谷	富ヶ谷2-27-12	☎3467-4671
参宮橋	代々木4-4-1	☎5352-8805

地域交流センター（個人使用施設のあるところ）

名称	所在地	電話
新橋	恵比寿1-27-10	☎3444-0461
恵比寿	恵比寿西2-8-1	☎3461-3453
大向	松濤1-26-6	☎3466-2131
上原	上原1-18-6	☎3467-1349
代々木の杜	代々木2-35-1	☎5371-1571
代々木	代々木3-51-8	☎3370-7741
二軒家	本町3-35-4	☎3299-5577
本町	本町6-6-2	☎3377-5160
神宮前	神宮前6-10-14	☎3409-4565

問敬老館・はつらつセンターは　福祉部福祉施設係（☎3463-1896 FAX5458-4936）・地域交流センターは　地域振興課施設係（☎3463-1639 FAX5458-4906）

第33回 くみんの俳句

入選作品紹介

66句の応募があり、入選作品5句が選ばれました。（敬称略）

天　これからもずっと八月十五日　（初台・吉田恭子）

地　仮設にも避難先にも盆の月　（元代々木町・新谷和幸）

人　麦の秋広き大地のどこまでも　（千駄ヶ谷・川俣千代子）

佳作　道玄坂外（と）つ国人も盆踊り　（東・北沢一宏）

佳作　新盆や秘めて遺（のこ）したラブレター　（元代々木町・鹿野元章）

大高霧海 選評

天　八月十五日は敗戦忌。無暴な戦争の悲劇であった。「これからもずっと」の措辞は風化させじとの決意を訴える。

地　三・一一東日本大震災の被災者の仮設住宅にも避難先にも盆の月が皓皓（こうこう）と照り、復興の日を待ち侘（わ）ぶ情を詠む。

人　関東平野でも北海道でもよい。麦秋の黄金色の畑がどこまでも渺渺（みょうみょう）とひろがっている。広大な平和な大景。

「くみんの俳句」を募集します

対象　区内在住・在勤・在学の人
選者　大高霧海氏
申込　10月10日（必着）までにハガキで（俳句・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所広報コミュニケーション課へ
※俳句は1人3句まで、自作・未発表のものに限ります。必要に応じてふりがなをふってください。
※作品の著作権は作者に帰属しますが、区の使用については、承諾したものとして取り扱います。
※入選作品は、選者が一部添削する場合があります。
※入選作品は、区ニュース11月1日号に掲載予定です。

問広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX5458-4920）

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格（在住・在勤・在学は渋谷区内）　定定員・人数
費費用（記載なしの場合は無料）　持持ち物（特に必要なもの）　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け　電子申請で申込可

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース・希望日
①〒・住所※
②氏名（ふりがな）
③年齢
④電話番号
・その他必要事項

①～④をすべて記入してください（消せるペン不可）。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の人は学校名（学年）・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。
ハガキの郵便料金が改定されていますので注意してください。

保健

9月は健康増進普及月間－生活改善で健康寿命の延伸

生活習慣病を予防し、健康で自立した生活を送るために、日常生活を見直してみましょう。
- ●運動不足なら毎日10分ウオーキングをプラス
- ●野菜不足なら1食1皿の野菜料理を追加
- ●禁煙でCOPD（慢性閉塞性肺疾患）を予防
- ●健診・がん検診で健康状態を定期的に確認

問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

9月3日は秋の睡眠の日

睡眠不足は、生活習慣病やうつ病を引き起こすといわれています。健康の維持増進には良い睡眠が欠かせません。涼しく過ごしやすくなる秋、いつもよりゆっくり睡眠をとってみましょう。
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

9月10～16日は自殺予防週間－ひとりで悩まないで

自殺による死亡率は年々減少しつつありますが、まだまだ深刻な状況です。悩んでいる人がいたら、まずは保健所や保健相談所に相談してください。精神科医による相談（予約制）も行なっています。
問地域保健課保健指導主査
（☎3463-2439 FAX5458-4978）
恵比寿保健相談所
（☎3443-6251 FAX3443-6253）
幡ヶ谷保健相談所
（☎3374-7591 FAX3374-5985）

食品衛生消費者懇談会

日9月20日(水)14：00～16：00
場商工会館
内テーマ「肉」
講竹岸食肉専門学校専任講師
中村勇士郎氏
対在住・在勤・在学の人
定20人（先着）
申9月5日から電話で
問生活衛生課食品衛生係
（☎3463-2253 FAX5458-4943）

動物愛護週間 講演会「ペットをめぐる法的トラブル」

日9月21日(木)
14：00～16：00
場美竹の丘・しぶや
講弁護士　浅野明子氏
対在住・在勤・在学の人
定60人（先着）
申9月5日から電話・窓口で
問生活衛生課事業係
（☎3463-2246 FAX5458-4943）

会場で、猫と犬の相談も受け付けます。

飼い犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付は済んでいますか

内①飼い犬の登録、②狂犬病予防注射済票の交付（29年度は9月30日まで）
対①生後91日以上で1度も飼い犬の登録をしていない人、②29年度の注射済票の交付を受けていない人
費①3,000円、②550円
持②獣医師が発行する注射済証
申区役所仮庁舎第3庁舎1階生活衛生課、出張所・区民サービスセンターで
問生活衛生課事業係
（☎3463-2246 FAX5458-4943）

催し物

ときめく化石の展示会

日9月1日(金)～11月12日(日)10：00～17：00
内さわれる化石のコーナーなど
※協力：ふぉっしる・山と渓谷社
場・問こども科学センター・ハチラボ
（☎3464-3485 FAX3464-4785）

手工芸展

日9月8日(金)～14日(木)9：00～19：00
※12日を除く、10・14日は17：00まで
内区民の手芸・陶芸・木工作品など
場・問恵比寿社会教育館
（☎3443-5777 FAX3443-5778）

介護者リフレッシュ交流会

日時	会場・申込	内容など	定員
9月13日(水) 14：00～15：30	杜の風・上原 申富ヶ谷・上原（☎3467-2371）	高齢期の体の変化と栄養摂取のポイント 講キユーピー(株) 前田壽和氏	20人（先着）
9月16日(土) 13：30～15：00	ケアステーション笹幡（☎5365-1611）	身体のセルフメンテナンス法 講帝京短期大学ライフケア学科講師 郡佳子氏	各10人（先着）
9月28日(木) 14：00～15：30	パール（☎5458-4814）	高齢者とくすり 講リカリ薬局薬剤師 大室治子氏	

対介護をしている人（要介護者の参加は相談）
申9月7日から各地域包括支援センターへ電話で
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

旧朝倉家住宅 館内ガイドツアー

日9月16日(土)・23日(祝)・30日(土)13：30～14：15
定各10人（先着）
観覧料100円、小中学生50円 ※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
申当日会場で
場・問重要文化財旧朝倉家住宅
（☎3476-1021 FAX3476-1025）

リサイクルバザール フリーマーケット

日時	会場	会場責任者
10月1日(日) 10：00～14：00	リフレッシュ氷川	大塚広子（☎・FAX3400-6490） 土屋治子（☎・FAX3400-9170）

※詳しくは会場責任者へ問い合わせ
費1店舗1,000円
申9月15日から会場責任者へ電話・ファクスで（先着） ※フードドライブ（家庭で余っている食品）の受付も行います。
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
（☎5467-4073 FAX5467-4076）

きのこ狩り

日10月7日(土)・8日(日)（1泊2日）
場峰の原青少年山の家（長野県須坂市）
※現地集合・解散、最寄駅からの送迎あり
対在住・在勤・在学の人
定30人（抽選）
費2,000円（昼食代など） ※交通費・宿泊費別途
申9月8～14日に電話で
問子ども青少年課子ども青少年育成係
（☎3463-2578 FAX5458-4942）

講座・教室

認知症サポーター養成講座

日9月13日(水)14：00～15：30
場地域交流センター大向
内認知症の理解、対応方法
対在住・在勤・在学の人
申高齢者ケアセンター地域包括支援センターへ電話で（☎3770-0247）
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1989 FAX3463-2873）

健康セミナー「お腹の健康と乳酸菌の役割」

日9月20日(水)14：00～16：00
場勤労福祉会館
講東京ヤクルト販売(株)管理栄養士　森田晴子氏
対在住・在勤の人
定30人（先着）
申9月5日から電話で
問勤労者福祉公社（☎・FAX3780-0878）

日商簿記3級講座（全17回）

内12月開講分（通信講座を除く）
※日程・会場など詳しくは、資格の大原HPまたは大原人材開発センターへ（☎3234-6220）
対在住・在勤の人
定30人（抽選）
費18,810円（教材費含む）※入学金免除
申9月25日（必着）までにハガキで（記入例参照）、〒150-0041神南1-19-8勤労者福祉公社へ
問勤労者福祉公社（☎・FAX3780-0878）

例年掲載している記事は、その年によって掲載時期が異なる場合がありますので、ご注意ください。

庁舎アクセス

A 渋谷区役所仮庁舎（第1～3）
〒150-8010 渋谷1-18-21

B 渋谷区役所美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-2-17

C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階

D 渋谷区役所神南分庁舎
〒150-0042 宇田川町5-2

E 文化総合センター大和田
〒150-0031 桜丘町23-21

児童青少年センター フレンズ本町

■移動動物園

▲フクロウにも会えます

日9月9日(土)10:00～16:00
内ハムスター、ウサギ、ハリネズミなどのふれあい体験
対在住・在学の1歳～高校生（未就学児は保護者同伴）

■ローラースケート

	内容・日時	定員(先着)
①	一輪車タイム 9月1～29日の(金)16:00～17:00	各15人
②	親子ですべろう 9月10日(日)・23日(祝)10:00～11:20	各5組10人
③	タイムトライアル 9月18日(祝)15:00～15:40	20人

対在住・在学で小学生以上の人（②は保護者同伴）
持水筒、靴下、タオル ※悪天候の場合は中止

<共通事項>
申当日会場で
場・問児童青少年センター フレンズ本町
（☎3377-5160 FAX3377-5162）

ボランティアオリエンテーション

日9月20日(水)11:00～12:00
内ボランティア活動の説明など
申9月5日から電話・窓口で
場・問しぶやボランティアセンター
（☎5790-0505 FAX5790-7521）

地域交流会しゃべり場

日9月28日(木)13:30～15:00
場ケアステーション笹幡
内講義「2020年東京 もうひとつのオリンピック パラリンピックを知ろう」、参加者交流
対在住・在勤・在学の人　定20人（先着）
申9月6日から電話・窓口で
問しぶやボランティアセンター
（☎5790-0505 FAX5790-7521）

就労準備支援事業

●講座

日時	内容
9月28日(木)14:00～16:00	粘土細工
9月29日(金)14:00～16:00	太極拳

定各5人（先着）
申9月5日から電話・窓口で

●就労支援相談
内就労活動に関するアドバイス、サポート

<共通事項>
場区役所仮庁舎第1庁舎1階生活福祉課
対在住の65歳未満で、生活に困る恐れがあるが、求職活動の最初の一歩が踏み出せない人 ※事前に生活困窮者自立相談支援事業の申込が必要
問生活福祉課生活支援主査
（☎3463-2116 FAX5458-4933）

短期集中リハビリトレーニング（全12回）

日時	会場
9月30日～12月16日の(土)10:00～12:00	杜の風・上原
10月7日～12月16日の(土)、12月22日(金)10:00～12:00	原宿リハビリテーション病院（神宮前6-26-1）

内理学療法士や作業療法士による高齢者向け機能向上プログラム
対在住で要支援認定を受けた人、在住の65歳以上で基本チェックリストにより事業対象者と判定された人 ※既受講者を除く
定各10人（先着）
費1,200円、64歳以下の人1,850円（保険料）
申9月5日から各地域包括支援センターで
問高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1888 FAX3463-2873）

1日だけのネイルサロン

日9月30日(土)13:30～16:30（1人45分）
場勤労福祉会館
内ネイルケア、カラーリング、デザイン
講NPO法人インターナショナル ネイルアソシエーション
対在住・在勤の人
定25人（先着）　費2,500円
申9月15日から電話で
問勤労者福祉公社（☎・FAX3780-0878）

介護者教室

日9月30日(土)13:45～14:45
内身体の清潔を保つ介助方法（清拭・洗髪・口腔）
対在住で65歳以上の人と家族　定15人（先着）
申9月10日から電話で
場・問あやめの苑・代々木
（☎3372-1103 FAX3372-1032）

介護予防のための「高齢者健康トレーニング教室」

	日時		会場・申込
①	10月4日～12月20日の(水)（全12回）	10:50～12:00	グループホーム笹塚 ☎3299-2691 FAX3299-2692
①	10月6日～12月22日の(金)（全12回）	10:50～12:00 13:30～14:40	グループホーム笹塚 ☎3299-2691 FAX3299-2692
②	10月5日～11月30日の(木)※11月23日を除く（全8回）	14:00～15:30	猿楽トレーニングジム ☎3461-3447 FAX3461-3448
③	10月5日～11月30日の(木)※11月23日を除く（全8回）	14:00～15:30	スポーツセンター ☎3468-9051 FAX3468-9133

内①ストレッチ、ボール・セラバンドを使った運動など、②・③マシントレーニング、ストレッチ運動など
対在住の65歳以上で、自分で通所ができ、運動について医師の許可を得ている人
定①15人、②・③各5人（抽選）
費1,200円（保険料など）
申9月15日までに各会場へ電話で ※重複申込不可
問高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1873 FAX3463-2873）

高齢者ケアセンター

<共通事項>
対在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
※ほっこりカフェは在住・在勤の人
場・問高齢者ケアセンター
（☎3770-0217 FAX3770-8128）

講座名・日時など	定員	申込
映画会「海よりもまだ深く」 9月22日(金)14:00～16:00（13:30から受付）	50人（先着）	当日会場で
ほっこりカフェ「いつから認知症になるの?」※ 9月23日(祝)14:00～15:00 費100円	25人（先着）	9月11日から電話で ※(月)～(土)9:00～17:00
英語で歌とおしゃべり 10月5・19日(木) ※いずれかを選択 13:30～15:00	各15人（先着）	9月11日から電話で ※(月)～(土)9:00～17:00
ふれあい食事会「食生活の見直しで低栄養予防」 10月13日(金)12:00～13:00 費700円	20人（先着）	9月11日から電話で ※(月)～(土)9:00～17:00
歌ってラララ 10月13日(金)14:00～15:30	50人（先着）	9月11日から電話で ※(月)～(土)9:00～17:00

健康いきいき魚レシピ教室「初心者のための魚のさばき方講座」

日10月1日(日)11:00～13:30
場恵比寿社会教育館
講渋谷区魚商業組合連合会会員
対在住・在勤・在学で18歳以上の人　定24人（抽選）
申9月19日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか性別）、〒150-0002渋谷1-12-5商工会館・消費者センターへ
問商工会館・消費者センター
（☎3406-7641 FAX5485-0308）

就労支援セミナー「渋谷就活塾－求人票から読み解く就職活動の進め方」

日10月13日(金)13:30～16:30
場笹塚駅前区民施設
内労働法の正しい知識で自分を守る就活、企業が求める応募書類のヒント
対区内で求職中の人　定20人（先着）
申9月5日10:00から電話で
問就労支援センターしぶやビッテ
（☎5489-4731 FAX5489-4732）

日本のおもてなしの心 IKEBANA－いけばな

日10月14日(土)14:00～16:00
講にしむらフローリスト　鈴木節子氏
対在住・在勤・在学の外国人
定20人（抽選）
費1,500円（材料費）
申9月30日（必着）までにハガキ・ファクス・窓口で（8ページ記入例参照）、〒151-0064上原3-13-8上原社会教育館へ
場・問上原社会教育館
（☎3481-0301 FAX3481-0302）

講座・教室のつづき

シニアいきいき大学「お肌の健康」（全8回）

日10月18日、11月1・15日、12月6・20日、30年1月17日、2月14日、3月7日(水)10:00～11:30
場文化総合センター大和田
内頭や顔、手などのマッサージの方法
対在住でおおむね60歳以上の人
定15人（抽選）
費3,000円
申9月15日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか生年月日）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内シニアいきいき大学へ
問シニアいきいき大学
（☎3464-5171 FAX3464-5172）

スポーツ

レッツ　ウオーク&ラン

日9月18日(祝)9:30～11:00
内正しいウオーキングやランニングのフォーム指導、筋力トレーニング
対在住で中学生以上の人
定30人（先着）
持室内用運動靴
申当日9:15から会場で
場・問スポーツセンター
（☎3468-9051 FAX3468-9133）

初・中級者バドミントン教室（全10回）

日9月20日～12月6日の(水) ※11月1・22日を除く13:45～15:45
場スポーツセンター
対在住・在勤で18歳以上の人
定60人（先着）
費10,000円（保険料別途）
申9月5～15日にファクスで（8ページ記入例参照）、渋谷区バドミントン協会へ（FAX3468-9133）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

ピラティス（全10回）

日10月6日～12月15日の(金) ※11月3日を除く19:45～20:45
対在住・在勤・在学で高校生以上の人
定30人（抽選）
費2,300円
申9月15日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、〒150-0034代官山町17-9代官山スポーツプラザへ
場・問代官山スポーツプラザ
（☎5428-0831 FAX5428-0832）

初心者弓道教室（全20回）

日10月14日～30年3月3日の(土)
※12月30日を除く 9:45～11:45
場スポーツセンター
対在住・在勤・在学で高校生以上の人
定25人（抽選）
費10,000円
申9月16日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか性別）、〒151-0066西原1-40-18スポーツセンター内渋谷区弓道連盟へ
※詳しくは渋谷区弓道連盟へ
（☎3465-4431 岡部）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

スポーツ・オブ・ハート2017「ノーマライズ駅伝」一般ランナー募集

▲障がいのある人もない人も、みんなで一緒に走ります

日10月14日(土)
12:30から
場代々木公園ほか
（1人約1.3km）
対在住の20歳以上で心臓疾患のない人
定11人（抽選）
申9月29日までに電話・メールで（8ページ記入例参照）、一般社団法人スポーツオブハートへ（☎5784-3322 ✉soh@s-heart.org）
※詳しくはスポーツオブハートHPで
問オリンピック・パラリンピック推進課
（☎3463-1849 FAX3463-3528）

お知らせ

古着と布団の回収

日程	場所
9月20日(水)	恵比寿社会教育館
9月30日(土)	総合ケアコミュニティ・せせらぎ

※いずれも10:00～12:00

常設回収

日時	場所
(月)～(金)　8:30～17:00	渋谷区清掃事務所
(火)～(日)　9:00～17:00	本町リサイクルセンター

回収できるもの
※再使用できるものを袋に入れて持参
洗濯された衣類（着物可）、布団（中が綿または化織）、靴・スニーカー・サンダル（左右そろっているもの）、毛布、タオル、ぬいぐるみ、ベルト、バッグ、帽子

回収できないもの
※シミ、汚れ、破れ、臭いのあるもの
羽毛布団、座布団、こたつ布団、枕、マットレス、長靴、敷パッド、クッション、カーペット、雑貨・おもちゃ、ゴルフバッグ、車輪付きバッグ、ランドセル
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
（☎5467-4073 FAX5467-4076）

神宮前穏田区民会館を閉館します

日12月末で閉館
内施設老朽化および神宮前六丁目再開発のため
問地域振興課施設係
（☎3463-1639 FAX5458-4906）

10月から病児保育室がオープンします

日(月)～(金)8:30～17:30 ※(祝)・年末年始を除く
場病児保育室フローレンス初台 ※医療機関併設（代々木4-37-15おやこ基地シブヤ3階）
内①病気で保育所などに通えない児童を医療機関併設のスペースで一時的に預かる、②保育所などで発熱や体調不良になった児童を保護者の代わりに迎えに行き、病児保育室で預かる
対次のすべてに該当する人
- 生後6か月以上の未就学児
- 区内の保育所などに通所している、在住で区外の保育所などに通所している、または保護者が在勤である
- 保護者が就労などにより家庭で育児を行うことが困難である

定1日6人（先着）
費①1日2,000円（在勤の人は施設が定める額）、②施設への往復タクシー代実費
申病児保育室フローレンス初台HP（9月下旬開設）で　※9月下旬からHPで会員登録開始（利用には事前登録が必要）
問保育課保育管理係
（☎3463-2483 FAX5458-4907）

募集

ファミリー・サポート・センター　サポート会員

活動時間6:00～22:00（日時は相談）
内子どもの預かり、保育施設の送迎など
対子育ての経験（支援経験を含む）がある20歳以上の人または保育士・幼稚園教諭・看護師などの資格を有している人　申電話で
●サポート会員登録講習会「保育の心」ほか（全2回）
日9月29日(金)10:00～15:15、10月3日(火)9:00～14:45
場美竹の丘・しぶやほか
内子どもの遊び、地域の中での子育てなど
講保育士ほか　定20人（先着）
申9月5日から電話で
問ファミリー・サポート・センター
（☎5457-0221 FAX3476-4904）

プールサポーター　ボランティア

活動時間(日)9:30～11:00
内体の不自由な人や高齢者に対する水中運動のサポート
対高校生以上でボランティアまたは水泳経験のある人　申電話・窓口で
場・問ひがし健康プラザ
（☎5466-2291 FAX5466-2292）

区民写真展　作品

内10月13～19日に千駄ヶ谷・幡ヶ谷両社会教育館で開催される写真展の作品
募集作品白黒・カラー写真でワイド四切サイズまでで、①自由課題（1人2点まで）、②テーマ「わたしの街」（1人1点まで）※②は幡ヶ谷社会教育館のみ
対在住・在勤・在学の人
申9月30日～10月8日の9:30～20:00（(日)は17:00まで）に展示を希望する社会教育館へ持参（両館への出展は不可）※(月)を除く
問千駄ヶ谷社会教育館
（☎3497-0631 FAX3497-0632）
幡ヶ谷社会教育館（☎3376-1541 FAX3375-9278）

渋谷スポーツサポーター　ボランティア

▲ユニフォーム・スタッフ証（デザイン制作・BEAMS）

場スポーツセンターほか
内スポーツ観戦・イベントの運営サポートなど
対個人＝在住・在勤・在学で中学生以上の人、団体＝区内の部活・サークルなど
定個人・団体各50人（先着）
費1,000円（ユニフォーム代、うち500円は渋谷区社会福祉協議会へ寄付）
※別途、各自傷害保険に加入
申9月5日から登録用紙をメールで
※登録用紙は区HPでダウンロード可
問スポーツ振興課事業調整主査
（☎3463-3296 FAX3463-3822
✉sports-supporter@city.shibuya.tokyo.jp）

相談

土曜発達相談会

日9月16日(土)9:00～17:00
内発達や育児の不安・悩み
対在住の未就学児と保護者　申9月15日までに電話で
場・問子ども発達相談センター
（☎3405-9658 FAX3405-9666）

認知症相談会

日時	会場・申込
9月12日(火)13:00～15:00	あやめの苑・代々木（☎3372-1038）
10月2日(月)14:00～16:00	豊沢・新橋（☎3440-1671）

内物忘れや認知症への対処法など
相談員渋谷区医師会医師
対在住で認知症の心配がある人と家族 ※本人または家族のみの相談可、家族は区外在住可
定各2人（先着）
申9月5日から各地域包括支援センターへ電話で
問高齢者福祉課認知症施策推進主査
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

耐震相談会

日9月21日(木)14:00～16:00（1人30分程度）
場区役所仮庁舎第3庁舎3階紛争調整室
申9月20日までに電話で
問まちづくり課防災まちづくり係
（☎3463-2647 FAX5458-4918）

子育て・発達相談「親子教室 こあら」（全9回）

日①10月2日～12月4日の(月) ※10月9日を除く 9:30～11:00、②10月3日～11月28日の(火) 10:00～11:00、③10月5日～12月7日の(木) ※11月23日を除く9:30～11:00
内一定期間同じメンバーで遊びながら、育児の不安や悩みを専門スタッフと一緒に考える
対在住の①・③1歳11か月～3歳、②1歳～1歳10か月の子どもと保護者
定各10組（登録制） 申9月8日までに電話で
場・問子ども発達相談センター
（☎3405-9658 FAX3405-9666）

成年後見制度の無料相談会

日10月5日～12月21日の(木) ※11月23日を除く 14:00～16:00
相談員弁護士または司法書士
対成年後見制度が必要な本人が在住で、法定後見制度または任意後見制度の利用を検討している本人や親族など 定各2人（先着）
申9月11日9:00から電話で
場・問成年後見支援センター
（☎5457-0099 FAX3477-2525）

休館・休業

二の平渋谷荘・河津さくらの里しぶや

日程	場所・問い合わせ
12月11日(月)・12日(火)	二の平渋谷荘（☎3463-6386 FAX5489-9781）
12月13日(水)・14日(木)	河津さくらの里しぶや（☎3464-2424 FAX5489-9781）

内施設の一斉清掃・点検のため
問地域振興課施設係
（☎3463-1639 FAX5458-4906）

官公署など

身元不明相談所を開設します

日9月1日(金)～30日(土)9:00～16:30
場警視庁本部1階身元不明相談室（千代田区霞が関2-1-1）※渋谷警察署（☎3498-0110）、原宿警察署（☎3408-0110）、代々木警察署（☎3375-0110）も相談可
問警視庁身元不明相談室（☎3592-2440）

渋谷フリースローコンテスト2017

日9月16日(土)14:00～17:00
場ディーナゲッツ フリースローコート渋谷（渋谷3-6-7ボッシュ㈱本社ビル敷地裏側）
内フリースローバスケ30秒で1番多く入った人が優勝（賞品あり）
対小学生以上の人 申当日会場で
問日本フリースローコンテスト委員会
（☎5843-7282 FAX5770-7883）

セルリアンタワー東急ホテル フレンチランチとバックヤードツアー

日9月27日(水)12:00～15:00
場セルリアンタワー東急ホテル（桜丘町26-1）
定12人（抽選） 費6,000円（飲み物代別途）
申9月11日までに電話（(土)・(日)を除く10:00～17:00）・ファクス・メールで（8ページ記入例参照）
問渋谷区観光協会
（☎3462-8311 FAX3462-8312
✉info@play-shibuya.com）

不動産街頭無料相談会

日9月14日(木)10:00～16:00
場渋谷マークシティ2階連絡通路（岡本太郎壁画付近）
内不動産に関する法律・税務・取引など
相談員弁護士、税理士ほか 申当日会場で
問（公社）全日本不動産協会東京都本部渋谷支部
（☎6276-1474）

代々木能舞台文化公演

日10月1日(日)13:30開演（13:00開場）
場代々木能舞台（代々木4-36-14）
内講談「勧進帳」、狂言「奈須与市語」、能舞「紅葉狩」ほか
出演人間国宝 一龍斎貞水、観世流 浅見慈一ほか
定60人（先着） 費在住の人10,000円（先着10人）、区外の人12,000円（自由席）
申9月5日から電話・メールで
問代々木能舞台事務局
（☎3370-2757 ✉yoyogiculture@gmail.com）

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

リトミック（シニア対象、初心者歓迎）月2回の月・火曜日 各50分／文化総合センター大和田／会費月4,000円／080-5474-2895 田中
スポーツ吹き矢（60歳以上の人歓迎、道具無料貸出、無料体験あり）水曜日 ①13:30～15:30、②15:45～17:45／スポーツセンター／会費月2,000円／3320-0421 相沢
75歳前後の高齢者にやさしい体操（力の弱い人、リハビリ目的の人歓迎）水曜日 13:30～14:30／はつらつセンター幡ヶ谷／会費月1,300円／090-9801-9323 高橋
ストレッチ体操 日曜日 10:00～12:00／幡ヶ谷社教館／会費月2,000円／090-9818-8089 松本
はじめてのバレエ 月2回の水曜日 19:00～20:20／上原社教館／会費月4,000円、体験1回1,000円／090-9844-7338 立岡
バレエ 月2～4回の①水曜日18:00～19:00、②土曜日15:30～16:30／代官山スポーツプラザほか／入会金3,000円／会費月3,000円／090-8305-6686 我妻
英会話（初級・中級、見学可）木曜日 13:00～16:00／地域交流センター上原／会費月4,000円／3481-0619 吉野
英会話（初心者・中高年歓迎）第1・3木曜日または第1・3金曜日 13:00～14:30または15:00～16:30／東京ウィメンズプラザ／会費月4,000円／090-4664-2829 中邨

施設のイベント情報

いずれの施設も月曜日（祝・休日の場合は翌日）は休館です。施設によって入館料が異なります。入館は閉館30分前まで。詳しくは問い合わせてください。

郷土博物館・文学館

場東4-9-1（〒150-0011）
☎3486-2791 FAX3486-2793

◎企画展「記憶のなかの渋谷 ー中林啓治が描いた明治・大正・昭和の時代」
日10月15日(日)まで
・展示解説
日9月9日(土) 14:00から
申当日会場で

◀ヤミ市

◎講演会「平成渋谷自由語り」
日9月30日(土)13:00～15:00
講渋谷民話の会、國學院大學語りと伝承の研究会
対在住・在勤・在学の人
定50人（先着）
申9月5日から電話・ファクスで
場・問温故学会（塙保己一史料館〈東2-9-1〉）
（☎・FAX3400-3226）

松濤美術館

場松濤2-14-14（〒150-0046）
☎3465-9421 FAX3460-6366

◎展覧会「畠中光享コレクション インドに咲く染と織の華」
日9月24日(日)まで
・ギャラリートーク
日9月16日(土) 14:00から
定40人（先着）
申当日会場で

▲<断片>グジャラート州 18世紀中期 縞繻子織 マシュルー 絹（経）・木綿（緯）

◎美術教室「水彩画」（全5回）
日Ⓐ10月17日～11月14日の(火)、Ⓑ10月11日～11月8日の(水)14:00～16:00
講Ⓐ奈良峰博氏、Ⓑ武政朋子氏
定各25人（抽選） 費2,500円（入館料含む）
申9月25日（消印有効）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、松濤美術館へ

ふれあい植物センター

場東2-25-37（〒150-0011）
☎5468-1384 FAX5468-9385

◎企画展「明治神宮 不思議の杜は渋谷の森」
日11月5日(日)まで
◎ワークショップ「小さな多肉植物の寄せ植え作り」
日9月16日(土)～18日(祝) 13:00～16:00（受付は15:30まで）
費1回100円 申当日会場で
◎絵本読み聞かせ「トウモロコシの話とトウモロコシを食べよう」
日9月20日(水)15:00～16:00
対4歳以上の人 定15人（先着）
申9月10日から電話で
◎初心者さん向けハーブ連続講習（全3回）
日9月23日(祝)、10月14日(土)、11月11日(土) 13:30～15:30
講㈱AGRU代表 小川穣氏
対中学生以上の人 定8人（先着）
費3,000円 申9月10～21日に電話で

第1回 渋谷盆踊り SHIBUYA BONODORI

渋谷で交わる、渋谷盆踊り。

8月5日の夜、道玄坂・文化村通りで渋谷盆踊り大会が初開催されました。"渋谷に暮らす人"と"渋谷に訪れる人"同士のふれあいの場として、渋谷らしい文化が楽しめる場にしようと渋谷道玄坂商店街振興組合が主催し、実施したものです。

会場には約3万4千人が訪れ、渋谷109前に設置された櫓（やぐら）では、渋谷区婦人団体連絡協議会の皆さんが踊りの手本となり、その周りでは大勢の人が踊りを楽しんでいました。また、渋谷区基本構想PRソングの歌唱を担当している野宮真貴さん（右写真）が「夢みる渋谷 YOU MAKE SHIBUYA 盆踊りヴァージョン」を区職員の踊りとともに初披露しました。

※当日の様子は渋谷区公式チャンネルYouTubeで公開する予定です。

外国の人などいろんな人が渋谷に溶け込み、上手に笑顔で踊っていました。

丸山多喜子さん
（渋谷区婦人団体連絡協議会　理事長）

「夢みる渋谷 YOU MAKE SHIBUYA 盆踊りヴァージョン」はYouTubeで公開しています。

問広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX5458-4920）

このコーナーでは、まち歩きにぴったりな渋谷区のおすすめスポットをエリアごとに紹介していきます。

恋文横丁 記念柱
道玄坂1丁目

恋文横丁は戦後、進駐軍のアメリカ軍兵士らに恋をした女性たちから頼まれてラブレターの翻訳や代筆をする店があったことが由来とされています。現在の記念柱は東京都行政書士会によって建て替えられ、7月28日には除幕式が行われました。

ホープくん
渋谷1丁目

平成13年11月に渋谷宮益商店街振興組合により、待ち合わせ場所としての利用を期待して設置されたふくろうの銅像（彫刻家 佐藤賢太郎氏制作）です。当初は渋谷駅東口にありましたが、現在は駅改修工事のため、ビックカメラ渋谷東口店前に移設されています。